

日本主導で国際規格

TC244は各国の提案を受けて、傘下に六つの作業グループ(WG)を設置した。09年2月に工業炉全般の安全規格を扱うWG1、燃焼および燃料取り扱いに関する安規格を扱うWG2、工業炉のエネルギーバランスと効率の評価方法に関する規格を扱うWG3を設置。続いて10年11月に用語を扱うWG4、11年10月に制御システムの中

WG1については12年6月1日にISO13357-1、WG3について13年1月3日にIS01357-1、WG4とし、WG6は委員会原案(CD)投票を可決して、国際規格がそれぞれ発行になった。

WG6は委員会原案(CD)投票を可決して、国際規格がそれぞれ発行になった。WG2とWG4もFDIS投票のために規格を決して最終国際規格案を作成中。WG5

国際規格案(DIIS)投票のためのドラフトを作つて、WG3回全体会議では、WG3で新たに各種エネルギー効率に関する規格案を検討することが決まった。

これが受け、14年9月にカナダのオタワで予定されている同第6回全体会議の開催までに、新業務項目提案(NP)を

頃に力日本工業炉協会会員会に提出することになっている。

日本工業炉協会会員会は、12年の工業炉売上高実績によると、2015年比13.8%増の2158億円となり、7年以来、5年ぶりに前年実績を上回った。

日本工業炉協会会員会によると、高炉、転炉が増えた。このほか、燃焼炉、抵抗炉も売上高増加に貢献した。

業炉のエネルギーバランスと効率の評価方法に関する規格を扱うWG3を設置。続いて10年11月に用語を扱うWG4、11年10月に制御システムの中 WG1については12年6月1日にISO13357-1、WG3について13年1月3日にIS01357-1、WG4とし、WG6は委員会原案(CD)投票を可決して、国際規格がそれぞれ発行になった。

WG6は委員会原案(CD)投票を可決して、国際規格がそれぞれ発行になった。WG2とWG4もFDIS投票のために規格を決して最終国際規格案を作成中。WG5

国際規格案(DIIS)投票のためのドラフトを作つて、WG3回全体会議では、WG3で新たに各種エネルギー効率に関する規格案を検討することが決まった。

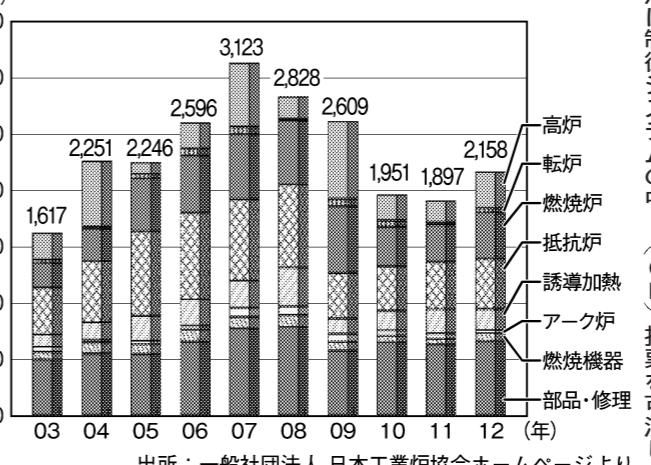
これが受け、14年9月にカナダのオタワで予定されている同第6回全体会議の開催までに、新業務項目提案(NP)を

頃に力日本工業炉協会会員会に提出することになっている。

日本工業炉協会会員会は、12年の工業炉売上高実績によると、2015年比13.8%増の2158億円となり、7年以来、5年ぶりに前年実績を上回った。

日本工業炉協会会員会によると、高炉、転炉が増えた。このほか、燃焼炉、抵抗炉も売上高増加に貢献した。

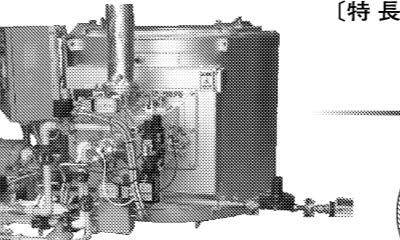
協会会員の工業炉売上高実績推移



出所：一般社団法人 日本工業炉協会ホームページより

工業炉と関連機器

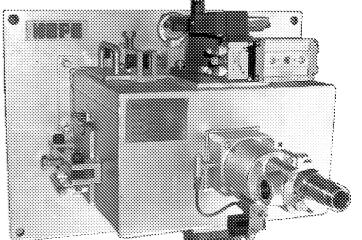
HOPE クルーシブルセルフリジエネバーナー



〔特長〕
・燃焼火炎を右旋回と左旋回に切替弁を実現
・ローカルヒートを防ぎルツボが長寿命の向上に貢献
・省エネ効果発揮で50%のCO2削減
・1台のバーナーで蓄熱燃焼を可能にする



CO₂ 50%削減



CRU型ガスバーナー

本社・工場 〒463-0002 名古屋市守山区中志段味大洞口2720-1 電話(052)736-0773 FAX(052)736-0258
URL ▶ <http://www.yokoikikai.co.jp> E-mail ▶ eigyo@yokoikikai.co.jp

株式会社 横井機械工作所

Oh Strong! 高機能・高品質化・省エネ熱処理設備

霧囲気制御装置搭載
特許登録済(日本、アメリカ、ヨーロッパ、中国)

真空浸炭炉NEOVA

すぐれた霧囲気制御

処理品の量や形状、搭載状態の変化に応じて適正なガスの添加量を自動制御します

ステイティングがない

霧囲気制御の結果、過剰な霧囲気ガスの添加を防止し煤の析出を防止します

高い熱処理品質

粒界酸化がなく、浸炭の均一性にすぐれ熱処理歪が少ないなど、品質の高さは抜群です

サイクル短縮とコストダウン

従来のガス浸炭に比べヒートサイクルを大幅に短縮でき、生産性向上、コストダウンにつながります

委託加工、試作テスト承ります

川越工場導入設備 VCQ-600

オリエンタルエンジニアリング 株式会社

本 社:〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2丁目25番1-902号

TEL 03-3802-4311 FAX 03-3803-4614

川越工場:〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-49

設備部門 TEL 049-225-5811 FAX 049-225-5826 / 加工部門 TEL 049-225-5822 FAX 049-225-5827

営業所:名古屋 TEL 052-852-8485 FAX 042-852-0241 / 大阪 TEL 06-6441-6413 FAX 06-6443-5414

URL <http://www.oriental-eg.co.jp>

E-mail oe-e@oriental-eg.co.jp